

# 取引先概要表の内容と情報の集め方

取引先概要表に記載される情報がどのようなもので、どこから入手すればよいかを解説します。

十六銀行法人営業部  
中小企業診断士

田代 達生

## サンプル 取引先概要表の記載例

名称	株式会社 新沙精機工業		業種 自動車部品・附属品製造業		所在地 東京都八王子市□□□2-1-3	
	創業	1958年4月	氏名	新沙 進一郎		
	設立	1966年4月	住所	東京都世田谷区〇〇1-1		
	預金取引開始	1966年4月	生年月日	1961年6月3日		
	融資取引開始	1975年9月	保有資産	3000万円		
資本金	1000万円		後継者	未定		
役員構成	役職名	氏名	関係	氏名	持ち株比率[%]	
	代表取締役	新沙 進一郎	本人	新沙 進一郎	50	
	専務取締役	新沙 健次郎	代表者の弟	新沙 健次郎	20	
	取締役	雨宮 浩司	当社社員	雨宮 浩司	20	
	監査役	新沙 慶太郎	代表者の父	新沙 慶太郎	10	
主要取扱製・商品	品目	用途・特徴	構成比[%]	名称	取引有無	
	二輪自動車用内燃機関	ステンレス、切削加工	80	なし		
	自動車エンジン部品	同上	20			
販売先	取引先名称	品名	回収・支払方法(サイト)			
	夕立精機工業	二輪自動車用内燃機関	現金	40%(60日)	手形	60%(120日)
	モトダ・テック	二輪自動車用内燃機関	現金	60%(30日)	手形	40%(120日)
	ヒマラヤ重工	自動車エンジン部品	現金	30%(30日)	手形	70%(90日)
	その他16社					
仕入先	夕立精機工業	ステンレス・特殊鋼(支給)	現金	100%(30日)	手形	
	モトダ・テック	ステンレス・特殊鋼(支給)	現金	100%(30日)	手形	
	ヒマラヤ重工	合金・鋼板(支給)	現金	100%(30日)	手形	
	その他18社					
保証人	氏名	保証額(百万円)	時価(百万円)	担価(百万円)	カバー率[%]	
	新沙 進一郎	10	80	50	70	
取引銀行	名称	融資額(百万円)	シェア[%]	年	信用格付	債務者区分
	ミッドバンク	373	35.5	2010	2	正常先
	当行	220	21.0	2011	1	正常先
	古代信用金庫	194	18.5	2012	1	正常先
	その他3行庫	262	25.0	2013	1	正常先
業績	単位:百万円	2009年3月	2010年3月	2011年3月	2012年3月	2013年3月
	売上高	1950	2350	2910	3180	3300
	営業利益	▲80	50	245	260	270
	経常利益	▲50	30	200	210	240
	当期純利益	▲20	10	90	105	110
	純資産	900	910	990	1080	1190
	総資産	2600	2900	2980	3010	3160

**取** 引先概要表は、その企業の全体像をつかむためのものです。記載項目は多岐にわたりますが、このため、多面的でありつつも、一見して分かる簡潔さが必要です。本稿では、必要な情報を14項目に分けて解説します。

1. 概要
2. 業歴
3. 経営者
4. 役員構成
5. 株主構成
6. 製品・商品
7. 販売先・仕入先
8. 関連会社
9. 連帯保証人
10. 保全状況
11. 業績・財務内容
12. 債務者区分・信用格付
13. 融資シェア
14. 特記事項

これらの情報は、その企業にヒアリングすれば、ほぼすべて入手できるわけですが、ほかの方法で効率よく入手できることもありま

実務上は、次の5つの経路から入手した情報を組み合わせること

が多いと思います。

- (a) 公表資料(会社案内やホームページ、商業登記簿謄本など)
- (b) 決算書
- (c) 信用調査機関(帝国データバンクや東京商工リサーチなど)
- (d) 自庫の取引履歴
- (e) 直接のヒアリング

それでは、順に見ていきましょう。

**1. 概要**  
所在地・資本金・業種は現時点のものを確認

まずは企業の概要です。これらの情報は、会社案内やホームページには必ず掲載されていますし、決算書にも記載されています。

しかし、所在地の正確な表記や直近の資本金額などは、商業登記簿謄本で最終確認すべきです。資本金等は、増減資が行われて変動していることがあるためです。

業種については、企業の長い歴史の中で取扱製品や産業分野が変化し、業種そのものが変わってしまっていることがあります。

筆者も、「〇〇製作所」という名前にもかわらず、製造部門が廃止され、商社機能に特化しているといったケースにいくつか出会ったことがあります。

過去の取引先概要表に記載された業種をそのまま踏襲するのではなく、現時点の企業の実態から、どの業種が適切か、「日本標準産業分類」で定められた業種分類に沿って、正しく選択するようにしましょう。

**2. 業歴**  
取引先の歴史と自庫とのつながりを見る